

## お問い合わせ先一覧

## 愛知県

愛知県	(052) 961-2111 (代)	<a href="http://www.pref.aichi.jp/">http://www.pref.aichi.jp/</a>
あいち産業科学技術総合センター	(0561) 76-8301	<a href="http://www.aichi-inst.jp/">http://www.aichi-inst.jp/</a>
あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター	(0566) 24-1841	<a href="http://www.aichi-inst.jp/sangyou/">http://www.aichi-inst.jp/sangyou/</a>
名古屋高等技術専門学校	(052) 917-6711	<a href="http://www.pref.aichi.jp/shugyo/koukyou/nagoya/index.html">http://www.pref.aichi.jp/shugyo/koukyou/nagoya/index.html</a>
岡崎高等技術専門学校	(0564) 51-0775	<a href="http://www.pref.aichi.jp/shugyo/koukyou/okazaki/index.html">http://www.pref.aichi.jp/shugyo/koukyou/okazaki/index.html</a>
一宮高等技術専門学校	(0586) 51-1251	<a href="http://www.pref.aichi.jp/shugyo/koukyou/ichimiya/index.html">http://www.pref.aichi.jp/shugyo/koukyou/ichimiya/index.html</a>
高浜高等技術専門学校	(0566) 53-0031	<a href="http://www.pref.aichi.jp/shugyo/koukyou/takahama/index.html">http://www.pref.aichi.jp/shugyo/koukyou/takahama/index.html</a>
東三河高等技術専門学校	(0533) 93-2018	<a href="http://www.pref.aichi.jp/shugyo/koukyou/higasimi/index.html">http://www.pref.aichi.jp/shugyo/koukyou/higasimi/index.html</a>
上海産業情報センター	+86-21-6219-8125	<a href="http://www.pref.aichi.jp/ricchitsusho/gaikoku/center.html">http://www.pref.aichi.jp/ricchitsusho/gaikoku/center.html</a>
バンコク産業情報センター	+66-2-253-6441 (代) 内線122	<a href="http://www.pref.aichi.jp/ricchitsusho/gaikoku/center.html">http://www.pref.aichi.jp/ricchitsusho/gaikoku/center.html</a>
中国・江蘇省サポートデスク	+86-1391-301-6648	<a href="http://www.pref.aichi.jp/0000021969.html">http://www.pref.aichi.jp/0000021969.html</a>
ベトナムサポートデスク	+84-4-6663-9395	<a href="http://www.pref.aichi.jp/0000021969.html">http://www.pref.aichi.jp/0000021969.html</a>
インド「愛知デスク」	+91-97175-91164	

産業労働  
関係機関

(公財) あいち産業振興機構	(052) 715-3061	<a href="http://www.aibsc.jp/">http://www.aibsc.jp/</a>
愛知県商工会議所連合会	(052) 223-5610	<a href="http://www.aichipf-cci.jp/">http://www.aichipf-cci.jp/</a>
愛知県商工会連合会	(052) 220-5780	<a href="http://www.aichiskr.or.jp/">http://www.aichiskr.or.jp/</a>
愛知県中小企業団体中央会	(052) 229-0044	<a href="http://www.aiweb.or.jp/">http://www.aiweb.or.jp/</a>
愛知県信用保証協会	0120-454-754	<a href="http://www.cgc-aichi.or.jp/">http://www.cgc-aichi.or.jp/</a>
知財総合支援窓口	(052) 223-6765	<a href="http://www.b-mall.ne.jp/PrDetail-43282.aspx">http://www.b-mall.ne.jp/PrDetail-43282.aspx</a>
	(052) 462-1134	<a href="http://www.aibsc.jp/tabid/185/Default.aspx">http://www.aibsc.jp/tabid/185/Default.aspx</a>
愛知県事業引継ぎ支援センター	(052) 228-7117	<a href="http://ajhsc.jp/">http://ajhsc.jp/</a>
(公財) 科学技術交流財団	(0561) 76-8321	<a href="http://www.astf.or.jp/">http://www.astf.or.jp/</a>
(一社) 中部航空宇宙技術センター	(052) 221-6681	<a href="http://www.c-astec.jp.net/">http://www.c-astec.jp.net/</a>
(公財) 一宮地産産業ファッションデザインセンター	(0586) 46-1361	<a href="http://www.fdc138.com/">http://www.fdc138.com/</a>
(公財) 名古屋産業振興公社	(052) 735-2115	<a href="http://www.nipc.city.nagoya.jp/index.html">http://www.nipc.city.nagoya.jp/index.html</a>
名古屋市工業研究所	(052) 661-3161	<a href="http://www.nmiri.city.nagoya.jp/index.html">http://www.nmiri.city.nagoya.jp/index.html</a>
愛知県経営者協会	(052) 221-1931	<a href="http://www.aikeikyo.com/">http://www.aikeikyo.com/</a>
愛知中小企業家同友会	(052) 971-2671	<a href="http://www.douyukai.or.jp/">http://www.douyukai.or.jp/</a>
(一社) 中部経済連合会	(052) 962-8091	<a href="http://www.chukeiren.or.jp/">http://www.chukeiren.or.jp/</a>
(一社) 中部産業連盟	(052) 931-3181	<a href="http://www.chusanren.or.jp/">http://www.chusanren.or.jp/</a>
愛知県職業能力開発協会	(052) 524-2031	<a href="http://www.avada.or.jp/">http://www.avada.or.jp/</a>
(公社) 愛知県技能士会連合会	(052) 524-4423	<a href="http://www.ginou.or.jp/">http://www.ginou.or.jp/</a>

国関係  
機関

経済産業省	(03) 3501-1511	<a href="http://www.meti.go.jp/">http://www.meti.go.jp/</a>
中部経済産業局	(052) 951-2683	<a href="http://www.chubu.meti.go.jp/">http://www.chubu.meti.go.jp/</a>
(独) 中小企業基盤整備機構中部支部	(052) 201-3003	<a href="http://www.smrj.go.jp/chubu/">http://www.smrj.go.jp/chubu/</a>
(独) 中小企業基盤整備機構中小企業大学校瀬戸校	(0561) 48-3400	<a href="http://www.smrj.go.jp/inst/seto/">http://www.smrj.go.jp/inst/seto/</a>
ポリテクセンター中部	(0568) 79-0512	<a href="http://www3.jeed.or.jp/aichi/poly/index.html">http://www3.jeed.or.jp/aichi/poly/index.html</a>
(株) 日本政策投資銀行 東海支店	(052) 231-7561 (代)	<a href="http://www.dbj.jp/co/info/branchnews/tokai/index.html">http://www.dbj.jp/co/info/branchnews/tokai/index.html</a>
名古屋中小企業投資育成(株)	(052) 581-9541	<a href="http://www.sbic-cj.co.jp/">http://www.sbic-cj.co.jp/</a>
(独) 日本貿易振興機構名古屋貿易情報センター	(052) 589-6210	<a href="http://www.jetro.go.jp/jetro/japan/nagoya/">http://www.jetro.go.jp/jetro/japan/nagoya/</a>
(独) 日本貿易保険	(03) 3512-7650	<a href="http://www.nexi.go.jp/">http://www.nexi.go.jp/</a>
(独) 製品評価技術基盤機構中部支所	(052) 951-1931	<a href="http://www.nite.go.jp/">http://www.nite.go.jp/</a>
(一財) 日本品質保証機構中部試験センター	(0568) 23-0111	<a href="http://www.jqa.jp/access/chubushiken_center.html">http://www.jqa.jp/access/chubushiken_center.html</a>
(独) 産業技術総合研究所中部センター	(052) 736-7000	<a href="http://www.aist.go.jp/chubu/">http://www.aist.go.jp/chubu/</a>
愛知労働局	(052) 972-0251	<a href="http://aichi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/">http://aichi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/</a>

展示場・  
会議室

愛知県産業労働センター(ウインクあいち)	(052) 571-6131	<a href="http://www.winc-aichi.jp/">http://www.winc-aichi.jp/</a>
愛知県技術開発交流センター	(0566) 24-1841	<a href="http://www.aichi-inst.jp/kouryu/">http://www.aichi-inst.jp/kouryu/</a>

# あいち自動車産業 イノベーションプラン

(2015年 短期目標改訂)



# あいち自動車産業 イノベーションプラン

## プランの4つの特徴

### POINT 1

自動車産業を対象とする**本県初の包括的なビジョン**。現行のガソリン車、次世代自動車を含め、**自動車産業全体のイノベーションの加速**を狙う。

### POINT 2

**部品関連の中堅・中小企業を対象とした技術力・販売力の強化**と、次世代自動車に期待される**新しいクルマの機能**(エネルギーや情報端末)を活用した**安心・安全で快適な社会づくり**を目指す。

### POINT 3

部品関連の中堅・中小企業が、自らの強みを活かして**新分野・新市場への進出**に取り組んだ**多くの先行事例**をわかりやすく紹介。

### POINT 4

自動車の役割の重要性を強調する愛知発の**「クルマ文化」の発信**も視野に入れる。

#### 自動車産業を取り巻く内外市場の動向と先行き

- 国内販売は、徐々に減少。その中心は、**次世代自動車と超低燃費ガソリン車**。国内生産は、輸出用車両の海外現地生産の展開に伴い、徐々に縮小。
- 海外販売は、新興国を中心として拡大。その中心は、**低価格ガソリン自動車**。
- 自動車市場は、「国内で売れる車」と「海外で売れる車」に大きく分化。
- 次世代自動車の普及に伴い、エネルギー・情報関係の新事業も拡大。

#### 自動車産業の課題

- **国内で高付加価値化**を目指すのか、**海外のボリュームゾーン**を狙うかの戦略を持つ。
- 中堅・中小企業は、既存技術の高度化を図り、**新分野・新市場への進出**を図る。
- 次世代自動車の普及に合わせて、**自動車周辺の新ビジネスにも挑戦**する。

#### 中堅・中小企業に求められる対応

- 自社の技術力をブラッシュアップし、次世代自動車に対応。
- 自社の技術力を応用し、他の成長分野(ロボット、航空宇宙、環境・エネルギー等)への進出を図る。
- 異業種企業等との連携を通じた**新分野への進出**、又は、既存技術の強みを活かした**海外の新市場への進出**を目指す。

#### 期待される新しい自動車社会の姿

- 次世代自動車に係る取得等のインセンティブやインフラの普及。
- 次世代自動車を核とする**スマートグリッド、スマートシティ**に対応する社会システムの実現。
- **安全かつ快適に移動できるスマートモビリティ**(超小型2人乗りEV、事故をおこさない自動車など)の開発・普及。



モノづくり日本一と

次世代自動車の普及日本一

キャッチフレーズ

「脱自動車」ではなく「自動車+α」

プランの目標

自動車技術を進化させることにより、次世代分野に対応する強固な企業群の形成と、安心・安全で快適な新しい自動車社会の実現を目指す。

計画期間

2012年(平成24年)度～2020年(平成32年)度

短期目標[2016年(平成28年)度から2020年(平成32年)度まで] ■ =新たに設定

自動車分野における  
中堅・中小企業への技術指導・相談

延べ **83,000件**  
(2012年4月～15年7月末まで:56,931件)

「知の拠点」重点研究プロジェクトで  
開発する次世代自動車等の  
分野に関する製品・試作品

**10件**  
(2012年4月～15年3月末まで:3件)

次世代自動車に対応する  
人材育成講座の受講者

延べ **4,800人**  
(2012年4月～15年7月末まで:延べ3,319人)

モノづくり応援ファンド等による支援

**30件**  
(2012年4月～15年7月末まで:38件)

産産連携グループの活動支援

**4グループ**  
(2012年4月～15年7月末まで:3グループ)

次世代自動車分野の企業誘致

**20社**  
(2012年4月～15年7月末まで:16件)

一般開放型充電器の設置

県内に **1,600基**設置  
(2012年4月～15年3月末まで:1,171基)

水素ステーションの設置

県内に **40基**設置  
(2012年4月～15年7月末まで:17基(整備中含む))

公用車へのPHV・EV導入

**54全市町村**に導入  
(2012年4月～15年3月末まで:27市町村)

研究開発・実証実験の支援  
(自動走行・自動車安全技術の実証実験を除く)

**70件**  
(2012年4月～15年3月末まで:36件)

展示会の出展支援

**25件**  
(2012年4月～15年3月末まで:12件)

自動走行・自動車安全技術の  
実証実験件数

**20件**  
(2014年4月～15年3月末まで:3件)

中期的な政策目標[2020年(平成32年)度まで]

自動車を含む  
製造品出荷額等

**40兆円に回復・維持・拡大**  
(2010年:38兆2,108億円)

次世代  
自動車の普及

**新車登録販売の割合60%**  
[国の目標に10%ポイント上乘せ]  
(2010年度:15%)

#### 関係者への期待

##### ①県民への期待

- 県内メーカーの自動車の購入や次世代自動車分野に対応する技術・技能の修得に努めること。
- 「クルマを造りたい」、「クルマに乗りたい」と思う子どもたちを増やす教育に協力すること。

##### ②企業への期待

- 中堅企業が中小企業グループのリーダーとなり、相互の強みを持ち寄り、新分野・新市場への進出を目指すこと。

##### ③大学、経済団体、支援機関等への期待

- 大学は、重点分野や方向性について、相互に協調・補完する研究開発に取り組むこと。
- 経済団体は、行政と連携しながら、次世代自動車の普及に資する社会環境の整備に主導的役割を果たすこと。
- 支援機関は、他の機関との連携を深めながら、それぞれの強みを活かした重点的かつ効果的な支援を行うこと。

##### ④国、市町村への期待

- 国は、円高の是正、自動車諸税や法人税負担の軽減など、事業環境の整備を行い、自動車を含むモノづくりの空洞化を阻止する取組を推進するとともに、中堅・中小企業のハイレベルな技術開発や市場開拓の支援等を行うこと。
- 市町村は、今ある企業の持続的な成長を図りながら、関連産業・企業の立地を強力に推進するとともに、充電インフラの充実、実証実験の提供など、社会環境の整備にも努めること。



# 県が実施する施策

(2012年(平成24年)3月策定)

# イノベーションを支える 環境の整備

## 地域産業のイノベーション

### 技術力の強化に 対する支援

- あいち産業科学技術総合センターにおける中堅・中小企業への技術指導・相談の実施
- 「知の拠点あいち」における次世代自動車コア技術の開発の支援
- 「産業空洞化対策減税基金」による研究開発の支援
- 県内大学の研究機関(名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター等)との連携、大学のシーズと企業ニーズとのマッチングの支援
- 愛知総合工科高等学校における実践的なモノづくり教育の推進
- 高等技術専門学校等における企業ニーズに応じた人材の育成
- 企業OB等や技能検定を活用した人材の育成

### 経営力の強化に 対する支援

- 「モノづくり応援ファンド」の新設による新製品開発・販路拡大の支援
- 県内産業支援機関による新分野・新市場進出の支援
- 中堅企業を中心とする産産連携グループの活動の支援
- 大学と連携した次世代自動車に対応できる人材の育成
- 海外市場展開の円滑化・支援
- 岐阜県、三重県等との広域連携による販路拡大の支援
- 円滑な事業承継に向けた環境の整備

### 企業立地の強化

- 企業立地プロジェクトチームによる研究開発環境、人材をPRするプロモーション活動の強化
- 「産業空洞化対策減税基金」による県外企業の立地や県内企業の再投資の支援
- 21世紀高度先端産業立地補助金等の優遇制度の充実による次世代産業の立地推進
- 市町村、地元経済界等と連携した誘致活動の強化
- 誘致企業と地域企業とのマッチングの実施
- 豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業(トヨタテストコース)の推進

### 支援体制の整備

- 県庁内における自動車産業振興のための担当グループの設置並びに関連部局の施策の総合調整及び各施策の一体的な推進
- 市町村の広域連携による支援の強化
- 支援機関の連携体制の構築
- 「次世代自動車地域産学官フォーラム」による広域連携支援の実施
- 「中部地域次世代自動車関連産業集積活性化ビジョン」の推進

### 災害に強い地域の整備

地域が連携して産業防災・減災対策に取り組む仕組みを構築し、災害に強いモノづくり地域の整備を推進

### 国等に対する要請

国・日本銀行に対し、「円高の是正」、「自動車税制の抜本的な見直し」等を継続して要請

### 「クルマ文化」の醸成

- 「クルマに乗りたい」、「クルマを造りたい」と考える子どもたちを増やす啓発活動の展開
- 安心・安全な社会構築のための交通事故防止対策の推進
- 世界に向けた最先端クルマ情報の発信
- 次世代自動車に関する学習機会の充実
- 普及・開発支援のプロセスに県民参加を促す仕組みの検討

## 社会環境のイノベーション

### 次世代自動車の普及

- 「EV・PHVタウン」モデル事業の推進
- 県独自の自動車税の免税措置によるEV・PHV導入の促進
- 国や市町村と連携した次世代自動車の取得・保有に対する支援施策を分かりやすく紹介
- 一般開放型充電設備の整備の促進・情報発信の充実
- FCV・水素ステーションの普及の促進
- 行政における公用車としての積極導入及び企業における業務利用の拡大の働きかけ
- EV・PHVのカーシェアリングやタクシー事業への導入の促進
- 自動車周辺の新ビジネスの創出支援

### 社会システムの整備

- 豊田市「『家庭・コミュニティ型』低炭素都市構築実証プロジェクト」の推進
- 次世代エネルギー・モビリティ創造特区の支援・活用
- 「産業空洞化対策減税基金」による実証実験の支援
- ITSの普及・実用化の促進
- ロードプライシングや優先道路・優先駐車場の設置等による社会実証実験の検討
- 高齢者にやさしい自動車開発推進知事連合の取組

# 参考となる事例の紹介

凡例

異 異業種連携 技 技術高度化 新 新製品開発 他 他分野展開 販 販路拡大

## 新分野開拓はリスク分散！ ～公的支援を活用した製品開発～

旭ゴム化工株式会社(名古屋千種区) **異 新 他**



同社では、1つの取引先への売上集中によるリスクを分散するため、多品種小ロットの受注や、新分野への市場展開を精力的に行う。  
腰部負担軽減具「B-MS(ビームス)」は、大分大学、中京大学と共同開発を行っており、開発に当たって、愛知県の「新あいち創造研究開発補助金」や大府市役所を中心とする「ウェルネスバレー推進協議会」の協力、韓国国際デザインセンターの無料デザイン相談窓口を効果的に活用している。

腰部負担軽減具「B-MS」

## 力を合わせて未来を創造 ～企業間連携で「見守りロボット」を製品化～

新世代ロボット研究会(代表:徳島県頭器製作所(豊田市)) **異 技 新 他**



同研究会は、愛知県内の中小企業9社が集まり立ち上げたプロジェクトチームで、介護の補助を行う「見守りロボット」の製品化を行っている。各企業がそれぞれの強みである要素技術を提供し、ただ図面に基づき製品を作るだけではなく、介護士が実際に持ち運ぶための軽量化や、実際の販売を見据えたコストダウン、画像認識・情報処理技術の改善など、メンバー企業の持つ技術を活かした「開発型の製品化」を行う。

見守りロボット「アイミーマ」

## 「挑む」精神で新事業を切り拓く ～樹脂で「夢」と「感動」を形に～

株式会社鳥越樹脂工業(一宮市) **新 他 販**

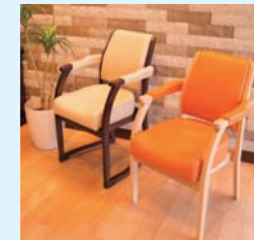


同社は、自動車部品の試作を得意とするプラスチック製品メーカー。真空成形等、あらゆるものを製品化する高い技術力を活かし、様々な製品を提供している。最近では、健康美容器具の分野でオリジナル製品の開発に力を入れており、年間10アイテムを目標にアイデアを広く社員から募集。次々と開発する中でヒット商品も数多く生まれ、同分野の売上は2割を超えるまでに成長している。

洗顔用にキメ細かな泡を立てられる器具「FACE CLEANSING FORMER」

## 「最幸の座り心地」で健康サポート ～自動車シート製造メーカーが手がける座布団・椅子～

丸菱工業株式会社(小牧市) **異 新 他 販**

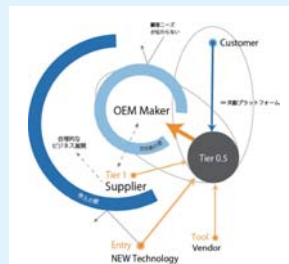


高齢者向け「スポッとチェア」

同社は、自動車用シートを主力製品とする自動車内装品メーカー。培った技術を活かし、「座る」をテーマに新製品開発を行う。  
早稲田大学名誉教授の監修のもと、着座時に正しい姿勢に導く「仙骨サポート座布団」を開発。廉価版の「姿勢が良くなる骨盤ざぶとん」、子供向けの良い姿勢が維持できる座布団「CAGAC(カガック)」など新商品も展開している。また、岐阜県生活技術研究所と高齢者向けの木製椅子「スポッとチェア」を共同開発した。

## 「ツナグ」力で、クルマの新しい価値と未来を創造

AZAPA株式会社(名古屋市中区) **技 新 他**



自動車業界における新しい立ち位置「ティア0.5」

同社は、自動車のエンジン制御理論をコア技術とするベンチャー企業。課題を解決したい自動車メーカーと、サプライヤーの間に入り、技術課題の発見、分析、解決策の提案(開発)を行う「ティア0.5」という事業戦略を掲げる。  
また、人と情報、クルマ、あらゆるものがツナがる次世代情報システム社会の構築を予測し、「人とツナガル」新しいクルマを提案し、同時に「人とクルマの調和」を実現させることを目指している。

## 独創力で「挑戦し続ける企業」を目指す ～コンバージョンEV事業～

新明工業株式会社(豊田市) **技 新 他**



豊田市の公用車として使用されているコンバージョンEV

自動車の生産システム製作や自動車整備・特装を手掛ける同社は、車両改造の技術を活用して、通常のエンジン車を電気動力に置き換える「コンバージョンEV」を開発した。  
商用バンのコンバージョンEV化など、地域のニーズに合わせた車両開発を行っており、過疎化の進む山間部での利用を見据えて、家庭で充電でき、かつ荷物の積載も可能な小型EV「ピレッジモビリティ」の開発を進めている。

## 金属加工から、医療分野への挑戦 ～インソールで踏み出す新分野～

名古屋特殊鋼株式会社(犬山市) **新 他 販**



カスタムインソール「LaNICO」

金属専門商社と自動車部品の鍛造・焼結用金型の製造を手掛ける同社では、長年培ってきた金属製造のノウハウを活かし、3Dデジタル化の技術を活用してオーダーメイドの靴の中敷き「LaNICO(ラニコ)」を開発した。  
日本にはまだインソール市場がないため、ブランド専用のホームページを立ち上げ、プロスポーツ選手を起用したPR戦略を展開し、わかりやすい発信に努め、市場創出に取り組んでいる。

## 日本で製造業を続けることの危機感が生んだ新たな挑戦！ ～従来分野における技術革新(新工法の確立)と新規分野への挑戦(カクテルシェーカーの開発)～

横山興業株式会社(豊田市) **技 新 他 販**



自動車シート向けの金属プレス加工・溶接加工等が売上の約7割を占める同社は、一般のプレス機では従来不可能であった「厚板を高精度・高面粗度で打ち抜き加工すること」を可能にした画期的な独自技術「SFP工法」を確立し、顧客ニーズに合わせた提案を進めている。  
また、金属加工の技術を活かし、カクテルシェーカー「BIRDY」を開発。カクテルが混ざり合うのに最適な凹凸を残す「磨き」にとことんこだわり、国内外のバー業界に大きなインパクトをもたらした。  
カクテルシェーカー「BIRDY」

## 世界初は世界一！ ～異業種連携で市場創造～

協同組合アンジョウハーツ(安城市) **異 新 他 販**



オーダーメイド  
プラモデルノベルティ  
「きゃぶらも」

同組合は、安城市内の中小企業14社の異業種連携による集合体。  
分野の異なる各企業の技術と叡智を結集させ、使用済ペットボトルキャップを使用し、リサイクルマテリアル「ユメプラスチック」を開発。エコキャップアート専用素材「キャップアートパネル」、オーダーメイドプラモデルノベルティ「きゃぶらも」等、世の中にない製品やプロジェクトを企画・製造し、市場化に成功している。

## イノベーションの種をまく ～「経営研究会」の取組～

協同組合豊田市鉄工会(豊田市) **異**



勉強会の様子

同組合は、組合員企業の円滑な世代交代と後継者育成を図るため、次代を担う若手経営者、幹部社員をメンバーとした「経営研究会」に取り組んでいる。  
研究会では、有識者や先進的な取組を行う経営者等を講師として招き、企業が抱える具体的かつ現実的な課題についての意見交換や、各社の取組や課題についての意見発表、先進的取組を行う企業への訪問など幅広いプログラムを行う。

## 「ニーズの把握」が新分野挑戦の鍵 ～福祉分野で独自製品の開発～

日多加産業株式会社(大府市) **異 新 他**



車椅子向けテーブル「Ageha」

プラスチック射出成形加工を基盤事業とする同社は、福祉分野への進出に当たり、大府商工会議所内に若手経営者を中心とした「ウェルネス開発研究会」を発足。研究会の活動を通じてニーズ調査の協力先を見つけ、プラスチックの特性である「軽さ」を活かした車椅子向けテーブル「Ageha(アゲハ)」を独自に開発した。今後は、ホームセンターや福祉医療機器メーカー等での取り扱いを目指している。

## 熱処理への「熱」い想い ～熱処理の輪は無数の可能性～

株式会社メタルヒート(安城市) **技 新 販**



窓ひとつとあらゆる熱処理をカバー。管理に大きなメリットです。材料～熱処理～仕上げまでトータルに提案できるのも連携体ならではの。

真空熱処理を専門とする同社は、東海地域の同業者(東海高周波機、徳山山熱処理、森メイネツ)と連携し、固有の熱処理技術を持つ各社の窓口を一本化すると共に、最適な熱処理を設計や材料選定の段階から提案する、業界初の取組である「金属熱処理ソリューション」を立ち上げた。  
1級金属熱処理技能士の資格を持つ同社社員が窓口となり、顧客の相談内容に応じて、品質・コスト・納期などを勘案し、技術的視点を交えたコーディネートを行っている。